外来診療のご案内

（2020年10月1日現在）

			月	火	水	木	金
内科系	消化器	午前	豊田　直以	三原　通晴	三原　通晴	豊田　直以	三原　通晴
				古閑　千裕		古閑　千裕	
	循環器	午前	廣田　晋一	掃本　誠治	掃本　誠治	廣田　晋一	掃本　誠治
				廣田　晋一		岩﨑　貴士	伊藤　美和(非)
	代謝内科・糖尿病	午前	榊田　光倫(非)		大津　可絵(非)		稗島　州雄(非)
	呼吸器	午前			今村　光祐(非)		木村　俊貴(非)
外科		午前		川田　康誠	川田　康誠	川田　康誠	
整形外科		午前	紫垣　光久	紫垣　光久	紫垣　光久	紫垣　光久	紫垣　光久
				橋本　憲蔵	橋本　憲蔵		橋本　憲蔵
脳神経外科		午前	吉里　公夫	吉里　公夫	吉里　公夫	吉里　公夫	吉里　公夫
午後　専門外来 （内科・循環器・糖尿病）		午後	岩﨑　貴士		庄野　信(非) (第４週は休診)		掃本　誠治
午後　内科外来		午後		廣田　晋一 三原　通晴	第4週 担当医	一森　伸二 古閑　千裕	
検診科		午前	掃本　誠治	小阪　雅代(非)	小阪　雅代(非)	掃本　誠治	小阪　雅代(非)
訪問診療		午前			岩﨑　貴士		
		午後			岩﨑　貴士		

①当院では、再診予約制を行っております。診察時に次回予約をお取りください。
　予約変更等の問い合わせにつきましては、平日午後（13時～16時30分）にお願いします。
②予約外の再来患者様へ：医師の学会等で休診がございます。前日確認の上、来院をお願いします。
③当院では、各症状に特化した専門の外来を設けております。予約診療になりますので、お電話にて専門外来受診をご希望の旨、お伝え下さい。
④大腸カメラの検査が毎日できるようになりました。（月～金）

診察受付時間 ｜ 平　日 ／ 8：15～11：30
13：30～16：30

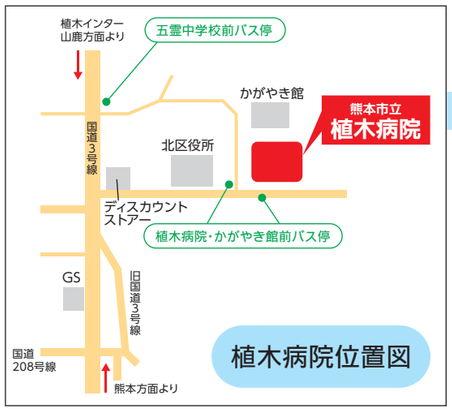
休　診　日 ｜ 土曜日・日曜日及び祝祭日
年末年始（12月29日から翌年1月3日）

※ 急患の方はこれに限らず24時間対応致します。

地域医療連携室のお知らせ

当院では、各医療機関との連携を推進しております。その窓口として「地域医療連携室」がございますので、ご活用くださいますようお願い申し上げます。

地域医療連携室
電話：TEL096-273-2111（代表）
FAX096-272-2117（代表）



植木病院位置図

交通アクセス

路線バス　九州産交バス「A4-1」「A4-2」「U2-1」：北区役所・小野泉水 行
熊本電鉄バス「C4」：北区役所 行
いずれも「植木病院・かがやき館前」バス停で下車

循環バス　ゆうゆうバス植木循環ルート
「植木病院・かがやき館前」バス停で下車

乗 用 車
・熊本市中心部より30分
・山鹿市中心部より30分
・九州自動車道 北熊本スマートインターから5分
植木インターから10分

編集後記

この度の台風・大雨等の被害により、お亡くなりになられた方々にお悔やみ申し上げますとともに、復旧・復興にご尽力されている皆様に敬意を表します。また、新型コロナウイルスの流行が止まらず、病院も面会禁止になる等、ご不便をおかけしております。手洗い、うがい、手指消毒を心がけ、1日でも早い収束を願うばかりです。当院では、発熱外来を設置し、感染対策に則った対応を心がけてまいります。　（リハビリテーション部）

植木病院だより

Vol.33
令和2年10月

発行所 〒861-0136 熊本県熊本市北区植木町岩野285-29
TEL096-273-2111 FAX096-272-2117
熊本市立 植木病院
発行人 掃本誠治



基本理念
信頼と満足の得られる全人的医療の提供

基本方針
患者さん中心の医療
安全医療の推進
地域に密着した連携医療
たゆまざる質向上と自己研鑽
健全経営の確保



日頃から当院に対しましてご理解・ご支援を賜りまして誠にありがとうございます。前回、春のお便りでもお話ししましたが、4月に新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の1つのピークがみられました。連日、マスコミでは感染者数が報道され、ウイルスに勝利するとしてウイルスとの戦いとまで放送されたりしましたが、勝った負けたという議論に違和感を覚えておりましたところに、最近はウイルスとの共生が指摘され、まさにその通りかと思います。当院では、感染対策委員を中心に医療職、事務職含めて全職員が一丸となって対応しています。病院長がこの紙面で記載するのはおかしいかもしれませんが、感染対策に努力している全職員に感謝したいと思います。また患者さんも当院では発熱外来を設けて導線を異に対応していることで、対応の遅れなど生じているかもしれませんが、ご不満を示されず、指示に従って頂いている事に対しこの場をお借りしましてお礼申し上げます。ご協力ありがとうございます。

医師会の先生方、近隣の開業医の先生方にも御迷惑をおかけしています。対応が困難でお断りする場面があり、大変心苦しくお詫び申し上げます。

“COVID-19感染者がどこそこの病院に入院しているので外来・入院は控えたい”という意見がみられた中、懸命に努力されている病院が県内に複数存在し機能しています。保健所はじめ、市や県の行政担当の方々の努力によって、COVID-19発生から医療機関への入院がスムーズに行われていることは一般の方はご存じないかもしれません。行政は目立たなくても、確実に一般市民・県民の生活・健康を支えていることを改めて感じるとともに、行政の役割は大きく、一市民として感謝を申し上げたいと思います。

今後、秋冬の新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が懸念されますが、発熱外来への対応を検討しております。地域のニーズに応え、地域密着の医療・看護を提供し、地域と連携していくことが市北部の地域医療を担うことに繋がると信じて、持続可能な運営にむけてさらに職員一同努力しますので、今後とも皆さまのご指導・ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

病院長　掃本 誠治

新任医師紹介



消化器内科
古閑　千裕

7月から勤務しています古閑千裕(ゆきひろ)です。名前の読みが珍しいとよく言われます。専門は消化器内科で、昨年までは熊本健康管理センターで予防医療に従事していました。1年ぶりに治療を中心とした医療を行っていますが、充実した日々を過ごしています。

消化器内科を専門としており、内視鏡検査を中心とした診療を行っています。近年内視鏡の進歩が著しく、癌の早期発見が可能となりました。今まで培ってきた内視鏡技術を当院で活かすことができればと考えています。また、胃癌の予防にはピロリ菌の除菌治療が有効です。治療は特定の薬(胃薬と抗生物質２剤)を１週間内服することです。敷居の高い治療法ではないため、未検査の方は一度検査・治療をご検討ください。

当院での診療が皆様のお役にたてるようにがんばりますので、よろしくお願い申し上げます。

●訪問看護ステーションのご案内●

訪問看護とは、病気や傷害を持った方や、寝たきりの方が住みなれた地域やご家庭内で、その人らしく療養生活が送れるよう、かかりつけ医のもと、当院の訪問看護室から看護師などの専門職員がその方の生活の場へ訪問し、看護ケアを提供したり自立への援助を促し、療養生活を支援するサービスのことです。ご家族だけでは難しい看護の手伝いや介護の指導、医師の指示による点滴や医療処置を行っています。

お一人おひとりの病状や療養生活を看護の専門家の目で見守り、適切な判断に基づいたケアとアドバイスで在宅での療養生活が送れるように支援します。また、医師の関係機関と連携をとり、さまざまな在宅ケアサービスの使い方をご提案します。



●インフルエンザ予防接種のご案内● (要予約)



毎年流行が見られるインフルエンザは、ワクチン接種で予防することがもっとも有効とされています。予防が一番ですが、もしインフルエンザにかかってしまっても症状を抑え肺炎などの重症化を防ぐことができます。当院ではかかりつけの方を中心に受付を開始しております。予約制ですので早めのご予約をお勧めします。

また、アレルギーのある方は事前にお伝えください。

<予約方法>

電話予約の方

平日午後（13時から16時30分）に電話にてご予約ください。問診票は当日受付にてお渡し致します。他院かかりつけの場合は接種可能であるか主治医への確認が必要となります。また、20歳未満の方は保護者同伴でお願いします。
なお、小児（高校生以下）は受け付けておりません。

当院かかりつけの方

外来受診時に担当医に予防接種のご希望をお伝えください。

※費用や接種開始時期に関しましては今年度のインフルエンザワクチンの入荷状況により異なります。また、接種される方のご年齢やご住所によっても補助の金額が変わりますので、インフルエンザワクチンの接種時期になりましたらお気軽に問い合わせください。

●発熱外来のご案内●

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行の対策として、一般の患者さんとできるだけ接触せずに、移動や検査ができるように対応しております。風邪症状や発熱のある方が当院に来院された際には、正面玄関の警備員にお声かけください。皆さまが安心して当院をご利用いただけるよう感染対策を行ってまいりますので、ご理解のほどをよろしくお願い申し上げます。

感染対策委員会

